

成人期の自立を実現するために  
必要な支援やネットワークのあり方について

報告書(案)

令和 6 年3月

仙台市発達障害者支援地域協議会

## 目次

<b>I はじめに</b>	…1
<b>II 学齢後期から成人期の発達障害児者を取り巻く現状及び課題</b>	…2
1 発達相談支援センターの相談支援状況	
①乳幼児期の相談支援の傾向と課題	
②学齢時期の相談支援の傾向と課題	
③成人期の相談支援の傾向と課題	
2 アーチルによる関係機関へのヒアリング調査	
<b>III 課題解決のために大切な視点</b>	…9
1 平成 25・26年度発達相談支援センター連絡会議の報告書の概要	
2 作業部会での議論の経過	
<b>IV 具体的な取り組み</b>	…12
1 各委員の取り組み(概要)	
(1) ささけんクラブ	
(2) インクルーシブスポーツキャラバン	
(3) 学習支援センター(仙台城南高等学校)	
(4) 貞山デザイン・貞山アイ・通級による指導(宮城県立貞山高等学校)	
(5) ふれあい広場サテライト	
(6) ここクラブ(ここねっとデイ)	
(7) 榴岡児童館	
(8) グッジョブ	
(9) 仙台市障害者就労支援センター	
2 アーチルの取り組み	…16
(1) 地域活動推進センターのプログラムの充実化	
(2) 発達障害のある大学生を対象にした就労前支援プログラム	
3 ご家族・当事者の取り組み	…16
(1) 『ライフハック』を出し合い, 共有することで見えてきたこと	
(2) 家族の取り組み～段階的な生活スキルの習得・段階的な告知と本人の心の支え～	
4 先進地の取り組み	…17
(1) たのしむ	
①世田谷区受託事業『みつけばハウス』	
②品川区発達障害・思春期サポート事業『ら・るーと』	

(2)はたらく

(3)くらす

**V あるべき支援の姿**

**VI 総括**

**参考資料：作業部会委員名簿**